



## 鳥獣対策の獣道を進む皆さんへお知らせ

**皆さんとつながる「けもの」体制**

皆さんが鳥獣への不安がなく生活できること、また基幹産業である農業が脅かされないことが私たちの目標です。目標を実現するには、皆さんと町、そして専門家との連携体制の構築が重要となってきます。

町では、鳥獣対策の専門家とも連携して、知識や技術が習得できる環境を整えるとともに、現場で活躍する皆さんの困りごとを整理し、適切な対策を提示できる体制を目指します。そこに、皆さんの行動と正しい知識の習得が伴うことよって、はじめて鳥獣被害が軽減すると考えています。力を合わせて、鳥獣被害のない環境を実現しましょう。

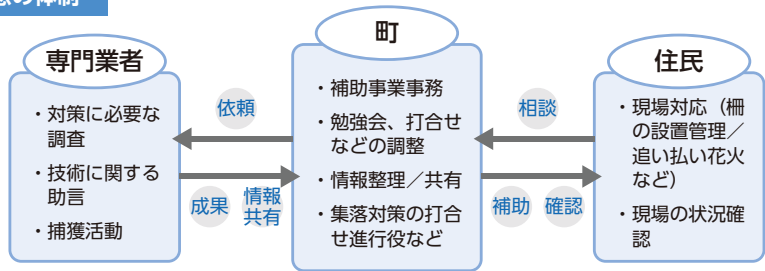
**次年度の事業展開**

農林水産課では、有害鳥獣対策のための事業を推進します。捕獲事業では、有害鳥獣捕獲隊による鳥獣の捕獲と外部事業者によるニホンザルの捕獲を予定しています。そのほか、出荷を目的とした農地への防護柵の貸与、ニホンザル追い払い用の花火の配布を行います。

**鳥獣対策の目標**

町で被害の多い鳥獣がニホンザルとイノシシです。ニホンザルは、捕獲により群れの規模を縮小し、追い払いをしやすくします（一般的に50頭以下の群れは追い払いがしやすいと言われています）。イノシシは、捕獲による頭数減と、正しい防護柵の設置による農作物被害ゼロを目指します。

### 理想の体制

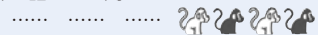


### 役割明確化とスムーズな情報共有が行える体制の構築



有害鳥獣の対策には地域の皆さん一人ひとりの力が必要です。

皆さんの鳥獣対策がありましたら、是非お話しをお聞かせください。



農林水産課農林水産係  
0240(34)0246

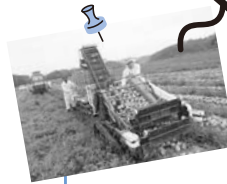
### 農林水産課の有害鳥獣対策を紹介

- 防護柵の貸与（出荷を目的とした農地に限る）
- 追い払い花火の配布
- 鳥獣被害に関する勉強会



## INTERVIEW

# みんなの鳥獣対策



浪江町の地域課題「鳥獣被害」を「防ぐ・軽減させる」ため、地域で取り組む鳥獣対策と町からのお知らせなどを紹介します。



**藤橋ファーマーズの皆さん**（藤橋）  
2018年から、水稲や玉ねぎ（浜の輝）の栽培を行っています。農業発展と暮らしやすい地域を目標に鳥獣対策にも取り組んでいます。

**加害獣種を教えてください**  
イノシシとニホンザルです。

**いつから、どんな被害がありましたか？**

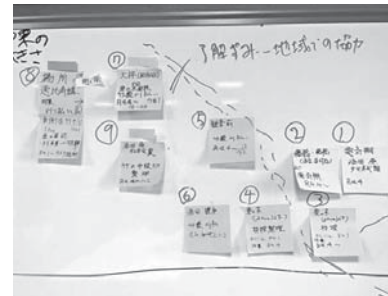
平成30年から水稲の作付を開始しましたが、イノシシによる畦畔の掘り起こしと水路の泥詰まり被害が繰り返されました。翌年から玉ねぎ（浜の輝）の栽培も開始しましたが、サルに苗を抜かれる被害が続いています。また、避難指示解除直後、藤橋地区では、夜に獣の鳴き声や物音が聞こえ不安を感じる人が多くいました。

**対策のきっかけを教えてください**

営農していく際に水路と畦畔を守る必要があったからです。また、地域の人の不安を解消するためには、農地だけでなく、組織的に地域を守ることが必要だと考えました。

**具体的な対策方法を教えてください**

地域のやぶ刈と果樹伐採、圃場の防護柵設置を行いました。どこに鳥獣がいるのか歩いて確認し、対策について話し合いました。範囲も広いので、自分たちが守りたいエリアと対策しやすい方法を整理して、優先順位を決めて、実施しました。



打合せ時に皆さんで意見を出し合い、対策の優先順位を決めました



打合せの様子

**今後の意気込み、伝えたいこと**

鳥獣対策は引き続き継続します。今年には藤橋地区の住民の人とも協力し、コミュニケーションを取れたらと考えています。また、鳥獣対策と並行して、「浜の輝」の質も高めていきます。この地域が発祥の地である「浜の輝」を浪江の名前と一緒に盛り上げ、地域に貢献していきたいです。そのためにも、鳥獣対策をしていきます。

「浜の輝」の生産に加えて、地域の鳥獣対策も取り組む、地域愛にあふれる藤橋ファーマーズの皆様でした。ありがとうございました。